



平成 18 年 11 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 角川グループホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 COO 本間 明生
(コード番号 9 4 7 7 東証第一部)
問合せ先 取締役統括マネジャー 梶田 敏夫
(TEL. 0 3 - 3 2 3 8 - 8 7 1 0)

第三者割当増資による新株式発行に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役：中村 維夫）を割当先とした第三者割当増資による新株発行に関し、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 新株式発行要領

- (1) 発行新株式数 普通株式 1,031,000 株
- (2) 発行価額 1 株につき 金 3,880 円
- (3) 発行価額の総額 4,000,280,000 円
- (4) 資本組入額 2,000,140,000 円
- (5) 申込期間 平成 18 年 12 月 12 日
- (6) 払込期日 平成 18 年 12 月 12 日
- (7) 新株式交付日 平成 18 年 12 月 13 日
- (8) 割当先及び株式数 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 1,031,000 株
- (9) 新株式の保有に関する事項

当社の事前の書面による承諾のない限り、本払込期日後 1 年間が経過する日又は業務提携契約の全部若しくは一部が終了する日のいずれか早い日まで、本株式を第三者に譲渡、貸与、又は担保に供しない旨の確約を受けております。

なお、割当株式の全部又は一部を、発行日から 2 年以内に譲渡した場合には、直ちに当該内容を報告する旨の確約を得る予定です。

- (10) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件といたします。

2. 今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数 26,229,800 株 (平成 18 年 10 月 31 日現在)

(現在の資本金 24,330,565,000 円) (平成 18 年 10 月 31 日現在)

増資による増加株式数 1,031,000 株

(増加資本金 2,000,140,000 円)

増資後発行済株式総数 27,260,800 株

(増加後資本金 26,330,705,000 円)

なお、増資前の発行済株式総数については、平成 18 年 10 月 31 日現在の発行済株式総数を基礎にしております。平成 16 年 6 月 18 日に発行した「円建転換社債型新株予約権付社債」については、平成 18 年 10 月 31 日現在まで、当該予約権の行使請求はなされておられません。なお、平成 18 年 10 月 31 日現在の未償還残高は、11,400 百万円となっております。

3. 増資の理由及び資金の用途等

(1) 増資の理由

当社は、メガ・コンテンツ・プロバイダーとして、出版コンテンツから劇場用映画に至る多種多様なコンテンツのマルチウィンドウ展開を進めてまいりました。今般、日本の通信サービスが急展開する 2006-2007 年を、コンテンツとケータイサービスの融合の機会と捉え、日本最大の携帯キャリアである株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモに対し第三者割当増資を行ない、モバイルコンテンツ事業拡大のための資金調達を行なうとともに、同社との総合的な協力関係を構築するものであります。

(2) 発行価額の算定根拠

発行価額の決定方法は、本件増資にかかる取締役会決議の前営業日（平成 18 年 11 月 24 日）の東京証券取引所における当社普通株式の終値を参考として、3,880 円（ディスカウント率 3.0%）といたしました。

(3) 増資調達資金の用途

新株式発行価額の総額 4,000 百万円（予定額）から、発行諸費用の概算額 20 百万円を差し引いた手取概算額 3,980 百万円は、全額、映像系の新しいモバイルコンテンツの製作費用、当社グループの全デジタルコンテンツの新たな配信システムの構築費用、及び当社グループが保有するデジタルコンテンツと割当予定先が持つモバイルサービスとの融合のための費用の一部に充当する予定であります。

(4) 業績に与える見通し

今回の第三者割当増資による、当社業績への直接的な影響は軽微であります。中長期的には、モバイルビジネスの拡大により、当社グループの業績に大きく寄与するものと捉えております。

4. 株主への利益配分等

(1) 利益配分に関する基本方針

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、株主資本の充実と収益力の向上に努めるとともに、業績見通し、将来の事業展開等を総合的に勘案し、適正な利益配分を安定的に継続することを基本方針としております。

(2) 配当決定に当たっての考え方

期初の連結業績予想を上回る部分につきましては、より高い配当性向を用い、業績に連動した配当を実施する予定であります。

(3) 内部留保資金の使途

財務体質の強化と、企業基盤の一層の強化を目的とした戦略的な投資に充当しております。

5. 過去3年間に行われたエクイティ・ファイナンスの状況等

(1) エクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

(2) 過去3決算期間及び直前の株価等の推移

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成18年10月期
始値	1,949円	3,390円	4,010円	4,480円
高値	3,670円	4,430円	4,220円	4,520円
安値	1,900円	3,000円	3,420円	4,060円
終値	3,390円	4,030円	3,830円	4,160円
株価収益率	39.1倍	84.5倍	73.4倍	—

6. 割当先の概要

割当先の名称	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	
割当株数	1,031,000 株	
払込金額	4,000,280,000 円	
割当先の内容		
住所	東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号	
代表者の役職氏名	代表取締役社長 中村 維夫	
資本の額	949,679 百万円	
事業の内容	携帯電話事業、PHS 事業、無線LANサービス、無線呼出サービス等	
大株主	日本電信電話株式会社 59.05% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 2.35% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 2.20% ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505103 0.74% 三菱UFJ信託銀行株式会社（信託口） 0.70%	
主な経営成績・財政状態	平成 17 年 3 月期（連結）	平成 18 年 3 月期（連結）
売上高	4,844,610 百万円	4,765,872 百万円
営業利益	784,166 百万円	832,639 百万円
経常利益	1,288,221 百万円	952,303 百万円
当期利益	747,564 百万円	610,481 百万円
総資産	6,136,521 百万円	6,365,257 百万円
純資産	3,907,932 百万円	4,052,017 百万円
当社との関係		
当社が保有している割当先の株式の数	該当事項はありません	
割当先が保有している当社の株式の数	該当事項はありません	
取引関係	当社グループ会社が発行する雑誌の広告主	
人的関係	該当事項はありません	

(注) 1. 資本の額、大株主及び当社との関係の欄は、平成 18 年 3 月 31 日現在におけるものであります。

2. 大株主の割合は、所有株式数比率であります。

7. 割当先の当社株式に対する保有方針
長期保有との報告を受けております。

8. 増資後の大株主構成等

順位	株主名	所有株式数	所有割合
1	角川 歴彦	2,022,958	7.42%
2	マスダアンドパートナーズ株式会社	1,632,000	5.98%
3	日本生命保険相互会社	1,630,600	5.98%
4	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,411,100	5.17%
5	財団法人角川文化振興財団	1,304,248	4.78%
6	株式会社みずほ銀行	1,127,114	4.13%
7	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	1,031,000	3.78%
8	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	808,300	2.96%
9	株式会社東芝	664,000	2.43%
10	株式会社三井住友銀行	633,800	2.32%

なお、上記のほか、自己株式が 1,259,061 株 (発行済株式総数に対する所有割合は 4.61%) あります。

以 上